



2006. 9 No.8 愛美会企画部

# 愛美会ニュース



愛媛県四国中央市上分町乙8-2 TEL 0896-56-2333  
<http://www11.plala.or.jp/aibikai/>

介護老人福祉施設 樋谷荘  
介護老人保健施設 アイリス  
ケアハウス 虹の里  
グループホーム 虹の里



(開会式 中国研修生から入居者へ  
ティッシュペーパーを贈呈)

提灯の明かりが、あたりを  
灯し、威勢の良い掛け声と共  
に櫓太鼓の音が聞こえてきま  
した。  
そう、今日、八月九日は皆  
さんが心待ちにしていた愛美  
会合同盆踊り大会です。  
開会式では、例年多数ご参  
加頂いております、うま商工  
協同組合様の中国研修生から、  
入居者の皆様一人一人にと、

## 第十六回 愛美会盆踊り大会

\*\*\*\*\*



(踊り連が三重の輪になり)

ティッシュペーパーを贈呈頂き、  
華やかなスタートとなりました。  
櫓を中心にごるりと囲んだ踊り  
連は、各婦人会や地域の団体を中  
心とした総勢約百八十名。  
入居者・御家族・職員も次々と  
櫓を囲む三重の踊りの輪の中に入  
り、自然と心と体も弾み、夏の楽  
しいひとときを満喫しました。  
今年も踊り連・入居者・御家族  
を含めた約六百名の皆様方のお力  
添えをいただき、大盛況の中、終  
了することができました。  
地域の皆様、たくさんのご参加  
ありがとうございました。



(入居者の方も  
浴衣を身にまとい)



# 樋谷荘 ひとつひとつの命の大切さを伝えたい ～樋谷荘 研修受入事業～



自分自身が教えられる立場になる事で新たな発見をしたりと、有意義な研修が行われています。

特に長期社会体験研修に来られる先生方には、ただ単に介護の仕事を覚えるのではなく、歳を重ねても最後まで人間らしく輝いている命の重みを知り、その大切さを子供達に伝えて欲しいと願っています。

樋谷荘では、こうした外部の方々を積極的に受入れることで、風通しの良い施設運営を目指しています。

樋谷荘には、年間延べ約850名ほどの研修生・実習生が来られます。

中でも、施設の介護職員と同じ様に働きながら知識と技術を身に付け、人間的な視野を広げることを目的とした研修制度に、小中学校の教職員の方を対象とした「長期社会体験研修」があります。

半年～1年間教育現場を離れ、介護の仕事を経験する中で、学校での生徒との関わりを見直したり、



## 樋谷荘での研修を通して



四国中央市立東中学校  
教諭 横内 美穂さん

研修期間 平成18年4月1日～  
平成18年9月30日

樋谷荘で研修をさせていただいて、お年寄りや老人介護に対するイメージが大きく変わりました。日々の仕事を通して、本当に尊い職業であるということに気付くと共に、お年寄りの温かさや包容性に触れ、年を重ねてゆくということのすばらしさ、お年寄りの存在の大きさに魅力を感じました。

研修の中で、身体的にどのような状態であっても「心は生きています」と教えていただいた言葉がとても心に残っています。だからこそ、どのような場面においても尊敬と言う気持ちを無くしては、お年寄りの痛みに寄り添うこと、信頼関係を築くことはできないのだと感じました。

また自らの人間性についての、自省を繰り返す毎日でした。どのような職業においても、大切なことは、全てその人の人間性に集約されるのだと改めて思いました。

特に人と接する職業では、人としての温かさや誠実さ、相手を受容できる寛容さなどがなければならぬことを痛感しました。職員の方・入居者・利用者の方、そして御家族の方、様々な場面で知り合った方々の中に、これからの人生の手本として生き方に学びたいと思える素敵な方々がたくさん居られました。かけがえのない出会いに感謝し、この思いを忘れずに少しずつでも自分を成長させて行きたいと思えます。本当にありがとうございました。

## ケアハウス虹の里 紙まつりフリーマーケットへ出店!

今年も、7月29・30日と四国中央市紙まつりが開催されました。29日(土)には、職員が石川病院グループ連として、紙踊りに参加。惜しくも審査委員長賞という結果に終わりました。

2日目の日曜日には、ケアハウス虹の里として、厨房職員と共に数名の入居者が、フリーマーケットに出店し、クッキーが1袋100円～300円、かりんとうを1袋50円で、販売しました。



(さあ～、いらっしゃい! いらっしゃい!)



(ふう～、暑い! 暑い!)

施設としても初めての挑戦! 売れるかどうか心配でしたが“クッキーはいかがですかあ～。安いですよお～。いらっしゃい! いらっしゃい!”と威勢のいい声でがんばってくれ、お昼過ぎには見事完売することが出来ました。

普段では見られない入居者の笑顔を見ることができ、これからも生きがい作りのお手伝いをしていきたいと思えます。

お問い合わせ先 ☎58-0012 担当: 児山まで

## グループホーム虹の里 外部からのお客様!

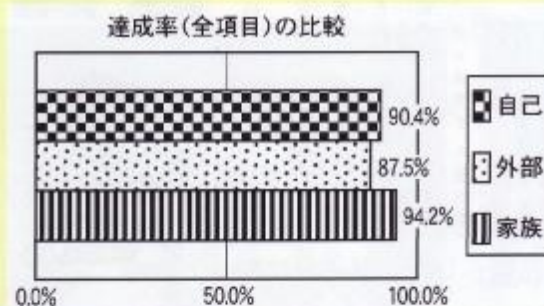
グループホーム虹の里には、平成16年5月から市の委託を受けた“ふれあい相談員”と呼ばれる地域の方が2名、毎月1回訪問に来られます。

地域住民を代表して、グループホーム虹の里では、ご利用者がどのように生活されているのか。又、施設での生活に不自由や不満が無いかを、ご利用者一人一人に声を掛け、話を聞いてくれます。

とかく閉鎖的になり易い施設に、気軽に訪ねて来られ開放感を与えてくれる相談員さんを、今ではご利用者も楽しみに待たれているようです。



(左から2人目と4人目の方が相談員さんです。)



(この結果はインターネット上のWAMNET) からご覧になることができます。)

去る6月13日、愛媛県社会福祉協議会からグループホーム外部評価の為、2名の評価委員の方が来訪されました。この外部評価は義務付けされたもので、年1回受けなければなりません。

72項目に亘る調査項目を一つ一つ、書類を見たり、聞き取りにより確認されました。結果は左記のとおりで、全体的によい評価をいただきましたが、今後は出来ていなかった部分を改善し、よりよい施設づくりに努めていきたいと思えます。

## アイリス いつでも気軽に入浴を



(2～4階の浴室)



(個人浴槽 パンジー)

「1人でゆっくりと入浴したい。」そんなご利用者の心の声に耳を傾け、試行錯誤の末、今年の7月に、2～4階にそれぞれ脱衣室と浴室を完備し、介助用の個人浴槽を設置しました。

個人浴槽の特徴は、限りなく家庭の浴槽に近く、よりご利用者の方に近い環境で入浴介助を行うことができ、プライバシーの配慮も実現できます。

現在は時間にとらわれることなく、午前・午後、好きな時間に入浴していただき、“温泉気分を味わいたい”という方には、広い浴槽を完備している1階大浴場での入浴も実施しています。

ご利用者の方々が、少しでも住み慣れた環境に近づけるように、今後も皆様の希望に添えるサービスの提供を目指していきたいと思います。

## アイリス 般若心経に心を込めて…

仏説摩訶般若波羅密多心経……。

皆さんもよく耳にされる、般若心経のくだりです。

アイリスでは、習字クラブの活動を通して、「大きな作品をつくりたいなあ……」とのご利用者の声を基に、計278文字にもなる作品を制作しました。

一文字一文字心を込め、全ての文字を書き上げる頃には、3ヶ月もの月日がかかりましたが、ロビーに展示を行ったところ、「迫力あるなあ。」等多くの方に好評の声をいただくことが出来ました。

これからも、ご利用者の声を“形”にし、創意工夫を凝らした作品作りに取り組んでいきたいと思っています。

